2026年9月7-13日

88番の歌 あなたの道を教えてください

ギベオンの人たちから学べること

「*ギベオンの住民*が*イスラエルと平和な関係を結んで*彼らの中に*とどまるのを許された*」。ヨシュア 10:1

ポイント：ギベオンの人たちの記録は私たちのためになります。エホバのいろんな魅力にも気付けます。

1-2. ギベオンの人たちについて調べるとどんなことを学べますか。

紀元前1473年，イスラエル人は約束の地の征服を始めます。快進撃を続け，エリコとアイを攻め取ります。そんな時，思いも寄らないことが起きます。遠くの土地からやって来たと主張する人たちが，イスラエルと平和条約を結びたいと言うのです。

2 その人たちはギベオンの住民でした。聖書にギベオンの人たちが出てくるのは，ここが初めてです。その後も歴史を通じて，ギベオンの人たちはイスラエル人と深い関わりを持ちました。ギベオンの人たちについて調べると大切なことを学べます。エホバがギベオンの人たちにどう接したかを考えると，エホバがどれほど魅力的な方かも見えてきます。

エホバを信じ，何でもやる

3.（ア）ギベオンの住民はどんな人たちでしたか。（イ）ギベオンの人たちがイスラエルに和平を求めたのはどうしてですか。

3 イスラエル人は約束の地に入るために，自分たちより「人口が多くて強い」カナンの7つの国民と戦わないといけませんでした。（申 7:1 エホバ神は，あなたが入って取得しようとしている土地に連れていってくださる時，人口の多い国民をあなたの前から取り除きます。それは，**ヘト人，ギルガシ人，アモリ人，カナン人，ペリジ人，ヒビ人，エブス人**で，あなたより**人口が多くて強い7つの国民**です。）その中にヒビ人がいます。そしてヒビ人の住む地域にギベオンという都市がありました。城壁に囲まれた守りの堅い都市で，たくさんの兵士がいます。（ヨシュ 10:2 非常に動揺した。ギベオンは大きな町で，王がいる町のようだったからである。その町はアイより大きく，そこの男たちは皆，戦士だった。）ギベオンに住む人たちは，ほかのカナン人とは違い，イスラエル人と戦っても勝ち目はないと分かっていました。イスラエルのバックにはエホバがいることや，エホバがカナン人を追い払うと約束したことを知っていたからです。（出 34:11 私が今日命じることに注意を払いなさい。私は，アモリ人，カナン人，ヘト人，ペリジ人，ヒビ人，エブス人をあなたの前から追い払う。ヨシュ 9:24 彼らはヨシュアに答えた。「私どもは，あなたの神エホバがご自分の奉仕者モーセに，この土地全てを皆さんに与えて住民全てを全滅させるようにお命じになったことをはっきりと知らされたのです。それで，皆さんのゆえに自分たちは

殺されるのではないかと不安になりました。ですから，あのようにしたのです。）それでイスラエルがエリコとアイを攻め取った後，ギルガルにいるヨシュアの所に代表者たちを送って和平を求めました。*この代表者たちの中には，ヒビ人のほかの 3 つの都市，ケフィラ，ベエロト，キルヤト・エアリムから来た人たちもいたようです。（*ヨシュ 9:17 そこでイスラエル人は出掛け，3 日目に彼らの町に来た。ギベオン，ケフィラ，ベエロト，キルヤト・エアリムである。*）

4.（ア）ヨシュア 9 章 8-13 節によると，ギベオンの人たちはイスラエルと平和条約を結ぶためにどんなことをしましたか。（挿絵も参照。）（イ）うそがばれたギベオンの人たちはどうなりましたか。

4 ヨシュア 9:8-13 彼らはヨシュアに言った。「私どもはあなたに仕えます(*の奴隷です)」。 ヨシュアは言った。「あなたたちは何者ですか。どこから来たのですか」。 9 彼らは言った。「私どもは，あなたの神エホバのお名前を伺って非常に遠い土地からやって参りました。**その方の名声，エジプトでなさった全てのこと**について**聞いた**からです。 10 また，ヨルダン川の向こう側(c*東側のこと)にいたアモリ人の 2 人の王，ヘシュボンのシホン王と，アシュタロテにいたバシャンのオグ王になさった全てのことについても聞きました。 11 それで，私どもの長老たちと土地の住民は皆，こう言いました。『旅の食料を持って，その方たちに会いに行き，こう申し上げなさい。「私どもは**あなた方に仕え**ます。**どうか私どもと契約を結んで**ください」』。 12 食料として持ってきたこの**パン**も，皆さんのもとに来るために家を出た日にはまだ熱かったのですが，今ではご覧の通り，**乾いてぼろぼろ砕けて**おります。 13 **ぶどう酒**を入れた時には新しかったこの**革袋**も，今では**張り裂けて**しまいました。私どもの**服やサンダルも，非常な長旅のために擦り切れて**おります」。を読む。ギベオンの人たちは，まるで遠くの土地から来たかのように振る舞いました。イスラエル人が，エジプト人やアモリ人の王シホンとオグに勝利したこと，エホバの助けによってそうできたことを聞いたと言いました。でも，エリコとアイに勝ったことには触れません でした。「非常に遠い土地」から来た人たちが，そういう最近のニュースを知っているはずがないからです。ヨシュアたちはギベオンの人たちの話をうのみにし，エホバに相談せずに平和条約を結びました。（ヨシュ 9:14，15 人々は彼らの**食料**をいくらか**手に取って(*調べて)みたが，エホバに尋ねることはしなかった。** 15 **ヨシュア**は**平和を約束**し，彼らを**生かしておくという契約**を結んだ。**民の長たちも**そのことを彼らに**誓った。**）その後すぐ，だまされていたことに気付きます。でも，いったん結んだ条約は破りません でした。「エホバに懸けて誓っていた」からです。（ヨシュ 9:16-19 契約を結んで 3 日がたち，人々は，彼らが近くに，近辺に住んでいることを聞いた。 17 そこでイスラエル人は出掛け，3 日目に彼らの町に来た。ギベオン，ケフィラ，ベエロト，キルヤト・エアリムである。 18 しかし，イスラエル人は彼らを攻撃しなかった。**民の長たちがイスラエルの神エホバに懸けて誓っていた**からである。民全員が長たちに対して不満を口にし始めた。 19 長たちは皆，民全体に言った。「私たちは，イスラエルの**神エホバに懸けて誓ったので**，彼らを**傷つけることは許されない。**）結果，ギベオンの人たちはイスラエル人と一緒に暮らせるようになりました。でもその代わり，召し使いがするような仕事を任されます。イスラエルの「民およびエホバの祭壇のためにまきを集める者，水をくむ者」になります。（ヨシュ 9:27 その日，ヨシュアは彼らを，神が選ぶ場所で民およびエホバの祭壇のためにまきを集める者，水をくむ者とした。今もそうである。）



ギベオンの人たちはヨシュアをだまし，平和条約を取り付けた。（4節を参照）

5. ギベオンの人たちの信仰はどんなところに表れていましたか。

5 ギベオンがイスラエルと平和条約を結んだと聞いたアモリ人の5人の王は同盟を結び，ギベオンに戦いを仕掛けます。ギベオンの人たちはヨシュアに助けを求めます。（ヨシュ 10:3-7 **エルサレムの王アドニ･ツェデクは，ヘブロンの王ホハム，ヤルムトの王ピルアム，ラキシュの王ヤフィア，エグロンの王デビル**に使者を送って，こう伝えた。4「助けに来てほしい。**ギベオンを攻撃しよう**。ヨシュアとイスラエル人と平和な関係を結んだからだ」。5アモリ人の5人の王，すなわちエルサレムの王，ヘブロンの王，ヤルムトの王，ラキシュの王，エグロンの王は，軍隊を率いて集合し，進軍して，ギベオンと戦うために陣営を敷いた。6ギベオンの人たちはギルガルの宿営にいるヨシュアのもとに人を遣わして，こう言った。「あなたの奴隷たちを見捨てないでください。急いで来て，私たちを救い，助けてください。山地のアモリ人の王たちが皆私たちを攻めようと集結しました」。7ヨシュアは全軍を率い，強い戦士と共にギルガルから上っていった。）ヨシュアはイスラエルの軍隊を率いて戦いに出掛けます。エホバはひょうを降らせ，太陽が沈まないようにする奇跡を起こして勝利に導きます。（ヨシュ 10:9-14 ヨシュアはギルガルから夜通し進軍し，彼らに不意打ちを掛けた。10エホバは彼らを混乱に陥れ，イスラエルはギベオンで彼らを大勢殺し，ベト･ホロンの上り坂を通って彼らを追い掛けて討ち，アゼカとマケダまで進んだ。11彼らがイスラエルから逃げてベト･ホロンの下り坂にいた時，エホバが空から大きなひょうを降らせたので，彼らは死んだ。それはアゼカに敗走するまで続いた。イスラエル人の剣で死んだ人より，ひょうで死んだ人の方が多かった。12エホバがイスラエル人の目の前でアモリ人を打ち負かした日に，ヨシュアはイスラエルの前でエホバにこう言った。「太陽よ，止まれ！ ギベオンの上で。月よ，アヤロンの谷(*谷あいの平原)の上で」。13太陽は止まり，月も動かず，イスラエル国民は敵に報復することができた。そのことはヤシャルの書に記されている。太陽は空の中ほどで静止し，ほぼ丸1日，急いで沈むことはなかった。14エホバが人間の声を聞き入れたこのような日は，後にも先にも一度もない。エホバがイスラエルのために戦っていたのである。）エホバが**ギベオンの人たちを守った**のはどうしてでしょうか。ギベオンの人たちが，エホバなら必ず助けてくれるという**信仰**を持ってイスラエルと平和条約を結び，ヨシュアに助けを求めたからです。

6. このエピソードからエホバについて何が学べますか。

6 ***エホバについて何が学べるか***。エホバはとても器が大きい方です。考えてみてください。エホバはもともとギベオンの人たちを滅ぼすつもりでした。イスラエル人に，「その土地の住民を皆……追い払」うように，と指示していました。（民 33:51，52「イスラエル人にこう告げなさい。

『あなたたちはヨルダン川を渡ってカナン地方に入る。 52 その土地の住民を皆あなたたちの前から追い払い，彼らの石の彫り物や金属像(*鋳造された像)を全て打ち壊さなければならない。彼らの聖なる高い場所を全て破壊すべきである。）なのにイスラエル人はエホバに相談もせず，そのギベオンの人たちと平和条約を結びました。でも，エホバはギベオンの人たちが生き続けられるようにしました。それだけではありません。イスラエル人が勝手に結んだ条約を破らなくて済むよう，全力でサポートしました。（ヨシュ 9:26 ヨシュアは彼らにそのようにした。そして彼らを守り，イスラエル人に殺させなかった。; 11:19 ギベオンに住むヒビ人以外にイスラエル人と平和な関係を結んだ町はなく，ほかは全て戦って征服した。）

7. どうすればギベオンの人たちのようになれますか。（写真と挿絵も参照。）

7 どうしたらギベオンの人たちのようになれるか。エホバを心から信じて頼ることが大切です。考えてみると，ギベオンの人たちはエホバのことをそれほどよく知らなかったのに，強い信仰を持っていました。そうであれば，エホバをよく知っている私たちはなおさら信頼できるんじゃないでしょうか。（詩 40:4，5 エホバに頼る人は幸せだ。 その人は，おごり高ぶる人やうそをつく人を当てにしない。 5 私の神エホバ， 何と多いのでしょう，あなたが行ったことは。 素晴らしい偉業と私たちに対する考えは。 あなたのような方はいません。 それらを語ったり話したりしようとしても， あまりに多くて語り尽くせません。）エホバを心から信じる人は，任される目立たない仕事にも進んで取り組めます。（ヨシュ 9:23 あなたたちは今後，卑しい(*災いを受ける)者です。ずっと奴隷となり，私の神の家のためにまきを集め，水をくむのです」。，27 その日，ヨシュアは彼らを，神が選ぶ場所で民およびエホバの祭壇のためにまきを集める者，水をくむ者とした。今もそうである。）たとえ誰にも気付かれなくても，エホバが見てくれていることを信じているからです。ルークという若い兄弟はこんなふうに言っています。「ベテルで大きな責任を持っている兄弟が，建設中の王国会館で夜中に警備の奉仕をしているのを見たことがあります。その姿を見て，本当に謙虚な人ってこういう人のことなんだなぁ，と思いました」。私たちもエホバを心から信じ，大変な時もエホバに頼り，目立たない仕事でも進んでやれる人でいたいですね。



ギベオンの人たちのように目立たない仕事にも謙虚に取り組みましょう。（7 節を参照）

エホバが動いてくれるタイミングを待つ

8. サウル王はギベオンの人たちにどんなひどいことをしましたか。

8 ギベオンの人たちがイスラエル人と一緒に暮らすようになって何百年も後のことです。サウル王は「イスラエルとユダの民への極端な愛ゆえに」ギベオンの人たちを皆殺しにしようとし，実

際にたくさんの人を殺します。*サウルは偏見に駆られてこういう行動を取ったのかもしれない，と考える学者たちもいます。（サム二 21:2 それで王はギベオンの人たちを呼び寄せて話した。（ギベオンの人たちはイスラエル人ではなく，アモリ人の生き残りだった。イスラエル人はかつて彼らに危害を加えないと誓っていたが，**サウルはイスラエルとユダの民への極端な愛**ゆえに，彼らを**討とうとした。**），5，6 彼らは王に言った。「**私たちを絶滅させようとした人**，イスラエルの領土では生きていけないよう私たちを滅ぼし尽くそうとした人，6 その人の**子孫の中から 7 人**を私たちに**引き渡して**ください。エホバが選んだ人である**サウルの町ギベアで，エホバの前に彼らの遺体をつるし(d*彼らをさらし)ます**」。それで王は，「**引き渡しましょう**」と言った。）イスラエルとギベオンの間には昔結んだ平和条約があった**のにです**。あなたがギベオンの人だったらどう感じたと思いますか。

9. エホバが全てを見ていたことはいつ明らかになりましたか。

9 ギベオンの人たちはこんなにもひどい目にあったのに，サウルが生きている間には問題は解決しません**でした**。サウルの次の王ダビデの時代に，イスラエルに 3 年の飢饉が襲います。ダビデがエホバに尋ねたところ，原因はサウルたちがギベオンの人を大勢殺したことにある，と言われます。（サム二 21:1 ダビデの時代に 3 年連続で飢饉が起き，ダビデはエホバに相談した。するとエホバは言った。「サウルとその一家には流血の罪がある。サウルがギベオンの人たちを殺したからである」。）

10. ギベオンの人たちは，エホバのやり方でこの件を解決したいと思っていました。どうしてそれが分かりますか。（サムエル第二 21:3-6）

10 サムエル第二 21:3-6 ダビデはギベオンの人たちに言った。「私は皆さんのために何ができますか。**どんな償い**をすれば，皆さんは**エホバの民のために祝福を願って**くれますか」。4 ギベオンの人たちは言った。「サウルとその家の人たちのことは銀や金の問題ではありません。また，私たちがイスラエルで誰かを殺すこともできません」。ダビデは言った。「皆さんの言うことは何でも皆さんのために行います」。5 彼らは王に言った。「私たちを絶滅させようとした人，イスラエルの領土では生きていけないよう私たちを滅ぼし尽くそうとした人，6 その人の子孫の中から 7 人を私たちに引き渡してください。エホバが選んだ人であるサウルの町ギベアで，エホバの前に彼らの遺体をつるし(d*彼らをさらし)ます」。それで王は，「引き渡しましょう」と言った
を読む。ダビデは当事者のギベオンの人たちに，この件を解決するためにどうしてほしいか尋ねます。ギベオンの人たちは，自分たちなりに正義を貫こうとはせず，**エホバのやり方で**解決しようとします。このタイミングでお金を要求することもできましたが，これは「銀や金の問題ではありません」と言います。律法では，殺人の罪はお金で償えるものではなかったからです。（民 35:30，31 人を殺した者は，証人たちの証言によって殺人者として死刑にされるべきである。誰も，ただ 1 人の証人の証言によって死刑にされることはない。31 **死に値する殺人者の命のための贖いを受け取ってはならない。**その者は**必ず死刑にされるべき**だからである。）また，王の許可なしに復讐するわけにはいかないこともよく分かっていました。それでダビデに，あの虐殺に関わったであろうサウルの子孫の 7 人を引き渡してほしいと頼みます。ダビデはそれに応えます。こ

うして，この件はエホバから見て正しい方法で解決されました。イスラエルの飢饉は終わりを迎えます。ギベオンの人たちは，**エホバが行動してくれるのを待って本当に良かった**と思ったはずです。（サム二 21:9，10 ギベオンの人たちに引き渡した。ギベオンの人たちは彼らの遺体を山でエホバの前につるした。収穫の初めの頃，大麦の収穫の初めの頃に 7 人は処刑され，一緒に死んだ。 10 アヤの娘リツパは粗布を取り，収穫の初めから雨が遺体に降り注ぐ時まで，それを岩の上に広げた。昼は鳥が降りてこないよう，夜は野生動物が近寄らないようにしたのである。，14 サウルとその子ヨナタンの骨は，ベニヤミンの土地ツェラにあるサウルの父キシュの墓に葬られた。王が命じたことは全て実行され，その後，神は国に関する願いを聞き入れた。）

11. このエピソードからエホバについて何が学べますか。

11 ***エホバについて何が学べるか***。①エホバは誰よりも正義感が強くて，かわいそうな人を見ると放ってはおけません。（詩 37:28 エホバは**公正を愛する方。 ご自分に尽くす(*を揺るぎなく支持する/から離れない)人を見捨てることは**ない。 その人たちは**いつも守られ**る。 しかし，悪人の子孫は取り除かれる。）それで，見過ごされたり，ないがしろにされたりしているような人を含め，みんなが平等に扱われることを願っています。あなたは今，理不尽な目に遭って苦しんでいますか。そんな時，思い出してください。エホバが見てくれています。そして一番いいタイミングで何とかしてくれます。②さらに学べることがあります。エホバはイスラエルがギベオンと結んだ平和条約を守ることを願っていました。私たちにも，何があっても約束を守ってほしいと願っています。（アモス 1:9 エホバはこう言っている。『**ティルスの 3 つの反抗，4 つの反抗**のゆえに，私は**撤回しない**。 彼らが**捕虜たちをそっくりエドムに引き渡**したから， 兄弟たちとの**契約を思い起こさなかった**からだ。』と比較。）

12. 理不尽な扱いを受ける時，ギベオンの人たちにどのように見習えますか。

12 ***どうしたらギベオンの人たちのようになれるか***。私たちも，兄弟姉妹から理不尽な扱いを受けることがあるかもしれません。そういう時，ギベオンの人たちのようにエホバを心から信頼して，エホバが動いてくれる時を待ちましょう。ローラ・フレンチ姉妹の例を考えてみましょう。姉妹は 1926 年にカナダベテルでの奉仕を始めました。10 年ほど奉仕を続けましたが，その後ひどい扱いを受けます。なんと，背教者のグループに関わったと言われ，ベテルを出されてしまいました。姉妹は本当に傷つき心が折れそうになりました。**でも**，決して諦めませんでした。その後 4 年間，開拓奉仕に打ち込み，1940 年にまたベテルに呼ばれました。そして，1990 年に亡くなるまでずっとエホバに仕え続けました。私たちも，ひどい目に遭うと心が折れそうになります。そんな時は，エホバが動いてくれるタイミングを待って，自分にできることを続けましょう。エホバが必ず何とかしてくれます。（イザ 26:3，4 **あなたに全く頼る(if*考えが揺れ動かない)人たち**を，あなたは**守り， 絶え間ない平和**を与えます。 彼らが**あなたを信頼するから**です。 4 **いつまでも**エホバに**頼れ。 ヤハ(*)，エホバは，永遠の岩**だからだ。）

エホバをいちずに愛してベストを尽くす

13. ネティニムとはどんな人でしたか。バビロンの捕囚が終わった後どうしましたか。

13 ダビデ王の時代から 500 年ほどがたった時のことです。70 年のバビロン捕囚の後，紀元前 537 年に，総督ゼルバベル率いる最初のグループがエルサレムに帰還します。（エズ 2:1，2 以下は州(*管轄地域)の人々で，捕囚にされていた民のうち帰還した人たちである。かつてバビロンのネブカドネザル王に捕らわれてバビロンへ連れていかれたものの，エルサレムとユダに帰ってきて，それぞれ自分の町に戻ったのである。 2 この人たちは，ゼルバベル，エシュア，ネヘミヤ，セラヤ，レエラヤ，モルデカイ，ビルシャン，ミスパル，ビグワイ，レフム，バアナと共にやって来た。イスラエル人の男性の数は次の通りである。，58 **神殿の使用人(*ネティニム/d 与えられた人たち)**と，ソロモンに仕えた人の子孫は，合わせて 392 人だった。）紀元前 468 年には，写字生エズラ率いる別のグループもエルサレムに戻ります。（エズ 7:1-7 こうしたことの後，ペルシャのアルタクセルクセス王の治世中に，エズラ(m*助け)が帰還した。エズラの先祖は，順にさかのぼると，セラヤ，アザリヤ，ヒルキヤ， 2 シャルム，ザドク，アヒトブ， 3 アマルヤ，アザリヤ，メラヨト， 4 ゼラフヤ，ウジ，ブキ， 5 アビシュア，ピネハス，エレアザル，祭司長アロンである。 6 このエズラがバビロンから上ってきた。彼は写字生(*書記)で，イスラエルの神エホバが与えたモーセの律法に精通していた(*彼はイスラエルの神エホバが与えたモーセの律法の熟練した写字生だった)。エホバ神がエズラを助けていたので，王は彼の願いを全てかなえた。 7 アルタクセルクセス王の治世の第 7 年，イスラエル人，祭司，レビ族，歌い手，門番，**神殿の使用人(*ネティニム/d 与えられた人たち)**の一団がエルサレムに上った。）どちらのグループにも「ネティニム」の家族たちがいました。（エズ 2:58 **神殿の使用人(*ネティニム/d 与えられた人たち)**と，ソロモンに仕えた人の子孫は，合わせて 392 人だった。と 7:7 アルタクセルクセス王の治世の第 7 年，イスラエル人，祭司，レビ族，歌い手，門番，**神殿の使用人(*ネティニム/d 与えられた人たち)**の一団がエルサレムに上った。の脚注を参照。）ネティニムとはどんな人たちでしょうか。「神殿の使用人または奉仕者で，イスラエル人ではない人たち」です。その中にはギベオンの人たちの子孫がたくさんいたと思われます。（用語集の「ネティニム神殿の使用人または奉仕者で，イスラエル人ではない人たち。ヘブライ語を**直訳**すると「**与えられた人たち**」という意味で，**神殿での仕事のために与えられた**という**考えが示唆**されている。**ネティニムの多く**は**ギベオンの人たちの子孫だったと**思われる。ヨシュアはギベオンの人たちを「民およびエホバの祭壇のためにまきを集める者，水をくむ者」とした。（ヨシ 9:23，27。代一 9:2。エズ 8:17）」を参照。）

14. ギベオンの人たちはいちずにエホバを愛していました。どうしてそれが分かりますか。（歴代第一 9:2 と脚注）

14 歴代第一 9:2 彼らの町々の**所有地に最初に戻った住民**は，イスラエル人，祭司，レビ族，**神殿の使用人(*ネティニム/d 与えられた人たち)**だった。と脚注を読む。エルサレムに戻った第一陣の中に「神殿の使用人」たちがいたのはすごいことです。流刑になったユダヤ人の多くはバビロンでいい暮らしをしていたので，エルサレムに戻りたいとは思わなかったようです。でも，ギベオンの人たちの子孫を含め誠実にエホバを思う人たちは，崇拝の中心地エルサレムに戻りたいと心から願っていました。**しかも**，ギベオンの人たちはイスラエルに相続地を持っていませんでした。**それでもとにかく**エルサレムに戻り，神殿での奉仕を続け，城壁の修理を手伝いました。（ネヘ 3:26 そして，オフェルに住む神殿の使用人(*ネティニム/d 与えられた人たち)が，東の「水の門」と壁から突き出た塔の前の所までを修復した。）

15. ギベオンの人たちへの関わり方から，エホバについてどんなことが学べますか。

15 ***エホバについて何が学べるか***。エホバは，ひたむきに仕える人たちのことをぶれずに愛し続けてくれるお父さんです。エホバはギベオンの人たちを大切にし続けました。紀元前 607 年にユダとエルサレムが滅びた時，ギベオンの子孫を守りました。流刑が終わった後も，ギベオンの人たちが神殿で奉仕できるようにしました。中には神殿の近くに住んでいた人もいたようです。（エズ 2:70 祭司，レビ族，民の一部，歌い手，門番，神殿の使用人(*ネティニム/d 与えられた人たち)は自分の町に住み，残りのイスラエル人も(d*イスラエル全体が)自分の町に住んだ。ネヘ 11:21 神殿の使用人(*ネティニム/d 与えられた人たち)はオフェルに住んでいた。ツィハとギシュパが神殿の使用人(*ネティニム/d 与えられた人たち)をまとめていた。）そういう奉仕をしていたので，いろんな税を免除されていました。（エズ 7:24 さらに，祭司とレビ族，音楽家，戸口番，**神殿の使用人(*ネティニム/d 与えられた人たち)，神の家で働く者の誰に対しても，人頭税，物品税，通行料を課すことは許されない。**）こうして考えると，ヨシュアの時代から 1000 年ほどたっても，エホバのギベオンの人たちへの愛は全く変わっていなかったことが分かります。

16. どんなふうにギベオンの人たちに見習えますか。

16 ***どうしたらギベオンの人たちのようになれるか***。エホバに喜んでもらいたいという思いで，エホバへの奉仕でベストを尽くします。エホバのことが大好きなので，ちょっと大変でも一歩踏み出す，そういう姿勢です。フィリピンのアルウィン兄弟がそうでした。兄弟はもともと給料の良い石油会社に勤めていました。そういう中でも，巡回訪問の時には毎回休みを取って伝道を楽しんでいました。でも，さらに何かしたいと思って，仕事を辞めて開拓奉仕を始めることにしました。もちろん，お金の面ではマイナスです。でもその後，妻も開拓奉仕を始め，夫婦で 21 人の人をバプテスマを受けられるよう助けることができました。何が学べますか。エホバのために一歩踏み出せば，必ずエホバが応えてくれます。サポートし世話し続けてくれます。（マタ 6:33 ですから，王国と神から見て正しいこととを**いつも第一に**しなさい。そうすれば，**こうしたほかのもの全ても**，あなたたちに**与えられ**ます。）

17. ギベオンの人たちの記録からどんなことを学べましたか。

17 ギベオンの人たちの聖書の記録を調べると，Ⅰ．エホバのいろんな魅力が浮かび上がってきます。①エホバは器が大きく，②正義感にあふれる誠実な方です。③ひたむきに仕える人たちに恩返ししてくれます。」Ⅱ．私たちにとってためになるポイントもいろいろ学べましたね。①大変な時にもエホバを心から信じて頼ること，②任されるどんな仕事にも謙虚な姿勢で取り組むこと，③理不尽な目に遭う時もエホバが必ず何とかしてくれると信じること。ほかにも，④エホバのために何かしたいという熱い気持ちでベストを尽くすこと，⑤そういう姿勢を持ち続けることの大切さも学びました。」ぜひ，これからも**ギベオンの人たちの手本**に見習っていきましょう。

どんなふうにギベオンの人たちに見習えますか

１．エホバを信じて頼り、どんな仕事も進んでする

・S07　ギベオンの人たちはエホバのことをそれほどよく知らなかったのに、強い信仰を持っていたので、エホバをよく知っている私たちはなおさら信頼できると言える。エホバを心から信じる人は、誰にも気付かれなくても、エホバが見てくれていることを信じているので、任される目立たない仕事にも進んで取り組める。

２．理不尽な目に遭っても諦めない

・S12　理不尽な目に遭っても、エホバを心から信頼してエホバが動いてくれる時を待って、自分にできることを続けるなら、エホバが必ず何とかしてくれる。

３．エホバのためにベストを尽くす

・S16　エホバに喜んでもらいたいという思いで、エホバへの奉仕でベストを尽くす。大変でもエホバのために一歩踏み出せば、必ずエホバが応えてくれて、サポートし世話し続けてくれる。

148 番の歌 エホバは救い出してくださる

^ この代表者たちの中には，ヒビ人のほかの 3 つの都市，ケフィラ，ベエロト，キルヤト・エアリムから来た人たちもいたようです。（ヨシュ 9:17）

^ サウルは偏見に駆られてこういう行動を取ったのかもしれない，と考える学者たちもいます。

^ （ヨシュ 10:1） エルサレムのアドニ・ツェデク王は，ヨシュアがアイを攻略して滅ぼし尽くし，エリコとその王にしたのと同じようにアイとその王にしたこと，ギベオンの住民がイスラエルと平和な関係を結んで彼らの中にとどまるのを許されたことを聞くと，

^ （申 7:1） エホバ神は，あなたが入って取得しようとしている土地に連れていってくださる時，人口の多い国民をあなたの前から取り除きます。それは，ヘト人，ギルガシ人，アモリ人，カナン人，ペリジ人，ヒビ人，エブス人で，あなたより人口が多くて強い 7 つの国民です。

^ （ヨシュ 10:2） 非常に動揺した。ギベオンは大きな町で，王がいる町のようだったからである。その町はアイより大きく，そこの男たちは皆，戦士だった。